

2026年度

【自己推薦選抜[専門学科・総合学科(奨学生)]】用

出願する選抜日程(アルファベット)に○を付けてください。

A日程	・	B日程	・	C日程
-----	---	-----	---	-----

出願する学群・専攻に○を付けてください。

<input type="checkbox"/>	地域共創学群	<input type="checkbox"/>	法学専攻	<input type="checkbox"/>	日本語・日本文化専攻
<input type="checkbox"/>	経済学専攻	<input type="checkbox"/>	英語専攻	<input type="checkbox"/>	スポーツ文化専攻
<input type="checkbox"/>	経営学専攻	<input type="checkbox"/>	歴史文化専攻	<input type="checkbox"/>	リベラルアーツ専攻

受験番号 ※大学記入欄

く
様
式
5
>

(西暦) 年 月 日

生活支援奨学金(学業・入学)申請書

札幌大学 学長様

フリガナ	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日生

学校名	
西暦	年 月 卒業 卒業見込

下表のとおり、経済的支援の検討対象となるため、関係書類(裏面参照)を添えて申請します。

該当項目に○を付けてください。	経済的支援の検討対象該当項目
<input type="checkbox"/>	主たる家計支持者の収入金額が一定の基準以下 (給与所得者841万円以下、給与所得者以外355万円以下)
<input type="checkbox"/>	日本学生支援機構奨学金等各種奨学金利用(予定)
<input type="checkbox"/>	日本政策金融公庫教育ローン等各種教育ローン利用(予定)
<input type="checkbox"/>	行政機関の教育貸付制度(母子父子寡婦福祉資金貸付金等)利用(予定)
<input type="checkbox"/>	1人暮らし(予定)
<input type="checkbox"/>	兄弟姉妹が大学在学(本人在学時)
<input type="checkbox"/>	その他、本学が経済的支援の検討が必要と認める場合 希望理由:

◎提出願書類の詳細については裏面をご確認ください。

2026年度選抜受験者用

1. 主たる家計支持者の収入金額が一定の基準以下
(給与所得者841万円以下、給与所得者以外355万円以下)
 - 令和6年分(当年分が事業主から未発行の場合は前年分)源泉徴収票の写し
(給与所得者)
 - ※複数箇所で勤務している場合は、すべての勤務先分が必要です。
 - ※勤務期間が浅く、源泉徴収票に年収額表記ができない場合は給与支払見込証明書(原本)
 - 令和6年分確定申告書(控)の写し(給与所得者以外)
2. 日本学生支援機構奨学金等各種奨学金利用(予定)
 - 奨学生の採用候補者として決定している場合、その奨学金機構(公的団体、民間団体)が発行する決定通知書の写し
 - ※申し込みを行っているが採用候補として未確定の場合は、任意の口述書と当該機関に申し込んでいる申請者控えの写し
3. 日本政策金融公庫教育ローン等各種教育ローン利用(予定)
 - 融資決定通知書の写し
 - ※融資申請中等、融資が未確定の場合は、任意の口述書と各ローン申込書控えの写しを提出してください。
4. 行政機関の教育貸付制度(母子父子寡婦福祉資金貸付金等)利用(予定)
 - 貸付決定通知書の写し(貸付額および貸付送金日の表記必要)
 - ※利用行政機関において標記通知書対応がされていない場合、また標記書類で内容確認ができない場合は、追加で他書類(例:生活保護受給世帯証明書等)の提出をお願いすることがあります。
5. 1人暮らし(予定)
 - 住民票の写し、または住民票記載事項証明書
 - アパート等、賃貸借契約書の写し
6. 兄弟姉妹が大学在学(本人在学時)
 - 兄弟姉妹が在籍している大学等の在学証明書等
7. その他
 - 本学が必要とする書類

※所得に関する証明書(源泉徴収票、所得証明書等の写し)は、
経済的支援の検討対象該当項目にかかわらず、必ず提出してください。